

ネットワークボード

先日7月3日の豪雨による、静岡県を始めとした被害は大変大きなものとなりました。心よりお見舞い申し上げます。

こうした災害では、命を救う初動・緊急対策期、生活の安定を図る応急対策期、そしてそのあと長く続く復旧・復興期があります。この復興期も経済的なものを含めて、多くの支援を必要としますが、なかなか長期にわたり継続して、寄付金やボランティアを集めるのが難しい現状があります。見守っていきたいと思います。

右の情報は、ふるさと納税を使って寄付ができる仕組みです。このシステムには報道されている熱海市の他にも被災自治体が掲載されており、その後の様子もわかるようになっています。ぜひご協力ください。(編集部)

令和3年7月豪雨

【ふるさとチョイス 災害支援】

ふるさとチョイス災害支援は、災害発生時、被災自治体及び代理寄付※自治体が速やかに復興のための寄付支援を募ることができる緊急寄付サイトです。

※代理寄付とは、被災していない自治体が、被災自治体に代わり寄付金を受け付けること。



<https://www.furusato-tax.jp/saigai/>



編集後記



今回の特集「中期計画スローガンをカタチにするために③おかし屋ぱれっと編」の記事作成にあたり、おかし屋職員で座談会をしました。近年スタッフの入れ替わりがあったので、名前と顔が一致しない…という読者の方もいらっしゃるかと、3ページには職員4名の写真を載せました。その写真を撮る時のこと、「誰かカメラマンやってくれる人ー！」とメンバーに呼びかけたところ、真っ先に新メンバーのMさんが手を挙げてくれました。職員のスマホを渡すと「あれ〜?」「こうかな」と首をひねりながらも何枚か撮影。撮影された写真を見ると、指が写り込んでいるもの、顔が途中で切れているもの…様々でしたが、4人全員が何とも言えない、とても良い笑顔で写っていました。その表情はただ単にカメラのレンズに向けて作られた表情ではなく、カメラを構えるMさんを(ガンバレ!)と温かく見守っているように感じられました。メンバーたちにとって、私たちスタッフの表情はこう見えているのかな? そうだったら良いなと感じた写真撮影のひとつでした。

(たまい)